

平成29年度地方創生総合戦略の評価(案)

- 本村の地方創生の取組み3年目は、地方創生総合戦略に基づいた事業を展開、一部を除き日吉津村の単独事業として実施。
- 4つの基本目標を達成するため、①移住定住支援、②子育て支援、③雇用支援、④地域づくり・地域連携の事業を実施。

重要業績評価指標(KPI)の進捗状況

評価区分	事業数	評価基準
A: 順調	9	数値目標を達成したもの(数値目標が5年後の数値である場合は、1年分に換算し評価)
B: 概ね順調	1	数値目標を8割以上達成したもの(数値目標が5年後の数値である場合は、1年分に換算し評価)
C: やや遅れている	1	数値目標を5割以上8割未満達成したもの(数値目標が5年後の数値である場合は、1年分に換算し評価)
D: 遅れている	2	数値目標に対し5割以下の実績のもの(数値目標が5年後の数値である場合は、1年分に換算し評価)

事業評価(案)

	事業名	評価(案)	評価理由
1	新築住宅借入利息助成	A	H29年度の借入助成申請数は11件となり、新築住宅建設はKPI(5件)を大きく上回る24件となった。
2	宅地情報把握・発信事業 空き家情報把握・発信事業 (移住・定住促進事業)	A	土地所有者アンケート、説明会等により土地所有者等の意向を把握し、村ホームページ等に公開。H29年度も宅地が24区画増加し、KPIを上回ることができた。今後も効果が期待できる。
3	未来の住まい検討事業 (都市計画区域の見直し)	A	都市公園区域の見直しを実施。、戸建て住宅は24件増加し、KPIを上回ることができた。
4	子育て総合支援事業	A	H28年度から子ども医療費引き上げを実施。ホームページアクセス数ともにKPIを上回った。なお、子育て環境支援の満足度はアンケート未実施のため評価対象としていない。
5	日吉津村保育所総合支援事業	A	様々な保育ニーズに対応し、きめ細やかな保育サービスを提供することができ、待機児童0を継続することができた。
6	小規模保育施設支援事業	A	H27年4月に開設した2か所の小規模保育施設の基準以上の保育士の配置に対し助成することで、保育サービスを充実することができ、待機児童0を継続。
7	住むならひえづ！官民協働子育て天国推進事業	D	結婚支援セミナー参加者の定住希望者、節目の同窓会参加者の転入者ともにKPIを下回ったため。

	事業名	評価(案)	評価理由
12	農業の担い手支援事業	C	認定農業者数は現状のまま、認定新規就農者数は1名減でKPIを下回ったため。
13	起業支援事業(起業支援、6次産業支援)	D	起業者数が増加していないため。
14	ヴィレステひえづ拠点事業	A	H29年度ヴィレステひえづ利用者数は32,001人となり、旧中央公民館利用者数(H26年度:8,190人)の約3.9倍となり、KPIを上回った。
15	日吉津の魅力発信事業	B	社会増減(転入数-転出数)が+18人となり、KPIを下回ったため。
16	郷土データベース化事業	A	ホームページアクセス数がKPIを上回ったため。
20	うなばら荘を中心とした連携推進事業	A	村内施設利用者数はKPIより高いため。